

# ひだまり

## 4月号

令和6年4月5日発行  
ル・ソラリオン名和

★ホームページ随時更新  
しております！



〒689-3205  
鳥取県西伯郡大山町西坪520-1  
TEL: 0859-54-6500  
FAX: 0859-54-6501  
E-mail: [soranawa@med-wel.jp](mailto:soranawa@med-wel.jp)  
URL: <https://www.med-wel.jp>



### 着任の挨拶

施設長 佐々木和代

春爛漫のみぎり、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

4月1日より矢間施設長の後任としてル・ソラリオン名和の施設長を務めさせていただきますこととなりました。

令和6年度介護報酬改定では、質の高いケアマネジメントや必要なサービスが切れ目なく提供されるよう、地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取り組みの推進が求められています。

ル・ソラリオン名和の施設理念「ともに考え、ともによこごが暮らしの実現」に基づき、ご利用者様を中心に「家族や地域の方々とともに考え個々の暮らしやすさにつながる支援を行ってまいりたいと思います。また、地域に開かれた魅力ある事業所づくり」を施設のテーマとして、職員とともに精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

日頃の皆様のご理解とご協力に感謝し、今後も引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 施設理念

「ともに考え、ともによろこぶ暮らしの実現」

# 2階



桜の映像を見て皆で季節を感じました。県外の桜はとても濃いピンクで「こちら辺の桜が楽しみ」と咲くのを楽しみにされている方もいました🌸

# 3階



なかなか開花宣言が出ない中、花瓶に生けてある早咲きの桜を見た方が「春が来た 桜のつぼみが 待っている」と一句読まれました。絵の具と綿棒を使用し皆で桜の制作も行っており、満開の桜が待ち遠しく感じます😊

## 施設方針 テーマ:地域に開かれた魅力ある事業所づくり

- (1) 安心して心地よく暮らせるような思いやりのあるサービスを提供します。
- (2) 個々の暮らしやすさにつながる環境づくりを行います。
- (3) コンプライアンスを徹底し、健全な施設運営を実施します。
- (4) 在宅支援の充実を図り、高齢者にやさしい地域づくりの一翼を担います。
- (5) チームの一員として共に支えあい、働きやすい職場環境を構築します。

# デイサービス

## お団子作り



お団子作りをしました。みなさん手際がよく、あっという間に作り上げ出来たお団子は、3時のおやつに提供しました。普段とは違うおやつに喜んでおられました。

# ケアハウス



施設を離れる職員(施設長、ケアハウス職員)の送別会で、感謝の言葉をかけあい、365歩のマーチを一緒に歌って踊りました。

涙と笑顔の温かい会となりました。見送られる職員は、「歌詞が染みました。」と感動していました。

こんにちは～

グループホーム やまと です



彼岸におはぎ作りをしました。  
久しぶりのおはぎに皆さん美味  
しいと喜ばれていました。



## 異動職員 紹介



介護課 課長 崎上 麻衣子

新たな方達との出会いに感謝し、  
皆さんのお役に立てるよう頑張りたい  
と思います。日本海と大山の景観  
を楽しみながら、通勤時間を語学学  
習に充てようと目下計画中です。

介護課 2階 係長  
宮本 俊秀

早く顔ををお覚えてい  
ただいてたくさん笑顔を  
みせていただけるよう  
がんばります。

ケアハウス 主任  
杉川 孝文

初心忘れず頑張って  
いきます。  
よろしくお願いいたします。

## 退任の挨拶 施設長 矢間やすみ

平成31年4月にル・ソラリオン名和に着任して5年間この施設で仕事  
をさせて頂き、この度、離任することとなりました。

この間、ご利用者・ご家族・地域の皆様・関連機関の方々には大変お  
世話になりましたこと感謝申し上げます。また、コロナ禍の3年間では  
皆様のご意向に沿えないことが多々あったかと思ひます。改めてお詫  
び申し上げます。 今後も、風光明媚な名和の地で皆様が健やかに過  
ごされることをお祈りいたします。ありがとうございました。



## シリーズ「今、これにハマってます！」

第9回目は相談員の  
飯田直史さんです  
今ハマっているものは『桜』

この時期になると法勝寺の土  
手沿いの桜や鳥取市の袋川沿  
いの桜を見に行くことが多いそ  
うです。



## 編集後記

新年度になり、新しい職員が入り  
新たな気持ちになります。「初心忘  
れるべからず」と慣れてくると慢心  
してしまいますが、初心に立ち返る  
ことを大切にしないといけません  
ね。(橋)